

# 京都市高齢者施策推進協議会

本日のテーマ

## 介護の仕事の魅力発信について

担い手確保推進  
ワーキング  
グループ  
(第1回)



日時：令和8年6月16日 午後3時～  
場所：京都市役所本庁舎 第1会議室

※ 写真は、京都市老人福祉施設協議会KYOTOかいごフォトコンテスト 最優秀賞

# 本日の 流れ

- **出席者自己紹介**
- **事務局よりテーマ説明**
  - 論点（課題）
  - 実施中の関連事業
  - 他都市事例
- **意見交換**
- **意見のとりまとめ・方向性**

# 自己紹介

## 委員名簿

(五十音順・敬称略、氏名の後の◎は部会長)

氏名	所属団体・役職など
源野 勝敏	京都市地域包括支援センター・在宅介護支援センター連絡協議会顧問
小辻 寿規	市民公募委員
富嶋 真二	京都商工会議所総務部長
中平 克樹	公益社団法人京都府介護支援専門員会副会長
橋元 春美	公益社団法人京都府看護協会専務理事
福富 昌城 ◎	花園大学社会福祉学部社会福祉学科教授
丸山 貴司	一般社団法人京都府介護老人保健施設協会理事
山雄 康弘	日本労働組合総連合会京都府連合会副会長
山田 康之	京都府福祉人材・研修センター所長

# 介護の仕事の魅力発信について

## テーマ①

### 介護のしごとの魅力等の発信内容及びその方法

介護現場で働く職員の声や職場環境などを発信し、介護のしごとの魅力を多くの市民に理解してもらえるよう、どのような方法で発信することが有効か。



## テーマ②

### 介護の関心層の掘り起こし

関心層が介護の現場をより深く知ることができるよう、どのような対応が必要か。



## テーマ③

### 関心層を介護職員としての仕事につなげる方法

関心層に対して、介護職員としての仕事につなげられるよう各種資格取得などについて、どのような対応が必要か。

テーマと  
論点

## テーマ① 介護のしごとの魅力等の発信内容及びその方法

### 介護の日記念事業

京都市と京都市老人福祉施設協議会（以下「市老協」という。）との共催で、「介護の日」に合わせて、記念事業を開催。

- 令和7年度は、ケアラーをテーマにした映画上映会及びケアラー当事者のトークイベントを開催
- 「未来のかいごイラストコンテスト」及び「KYOTOかいごフォトコンテスト」を開催



#### 「介護の日とは」

平成20年度に厚生労働省により、介護についての理解と認識を深め、介護サービス利用者及び家族、介護従事者等を支援しとともに、これらの人たちを取り巻く地域社会における支え合いや交流を促進する観点から、11月11日を「介護の日」とすることが定められた。

実施中の  
関連事業

## テーマ② 介護の関心層の掘り起こし

# 中学校家庭科における高齢者介護の授業

本市教育委員会と連携し、中学校家庭科授業において、市老協会員施設の若手職員による介護の体験活動等の講義を行う。

平成30年度から、累計25校（令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により中止）で実施。

年度	実施中学校
令和4年度	旭丘中学校、伏見中学校、西ノ京中学校、洛北中学校
令和5年度	山科中学校、開晴小中学校、嵯峨中学校、太秦中学校
令和6年度	醍醐中学校、桃山中学校、中京中学校、向島東中学校、北野中学校
令和7年度	御池中学校、藤森中学校、朱雀中学校、醍醐中学校

実施中の  
関連事業

## テーマ② 介護の関心層の掘り起こし

# 介護未経験者への入門的研修

介護の仕事に関心を持つ未経験者に対して、介護の仕事に携わるうえでの不安を払拭し、短期間で基本的な知識や技術を習得するための入門的研修等を実施

## 区役所・支所での介護の体験イベント

市老協会員施設の若手職員とともに、区役所で開催される求職者向けの企業説明会において、介護の体験ブースを設置

令和7年度から実施（5区役所）。



実施中の  
関連事業

## テーマ① 介護のしごとの魅力等の発信内容及びその方法

### 北九州市 WEBサイト「介護の未来をつなぐ北九州」 【予算額 750千円（令和7年度）】

介護職に対する認知度の向上やイメージアップに向けた情報発信を行うため、介護のしごとの魅力を発信

#### 【掲載内容】

- 介護現場で働く職員の声
- 介護のしごとに関するイベント情報
- 介護のしごとにおけるキャリア形成
- 介護事業所の職場環境 など



スマートフォンからのアクセスはこちらから

※ そのほか、InstagramとXでも、介護の魅力について情報発信

## 他都市 事例

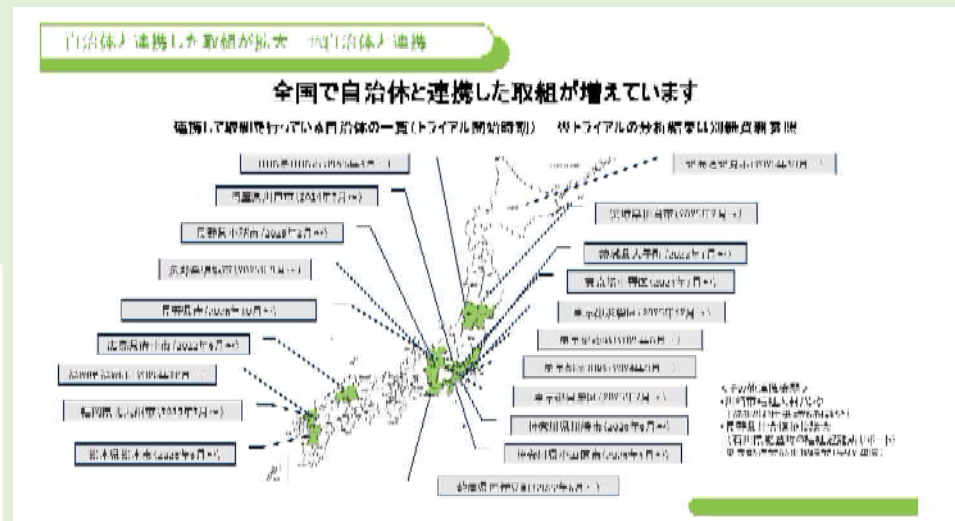
# 他都市 事例

## テーマ② 介護の関心層の掘り起こし

### 仙台市 有償ボランティアマッチングサービス『スケッター』との連携協定 【予算額 0 千円（連携協定の中で実施）】

『スケッター』とは、レクリエーション、清掃、配膳・下膳、傾聴などのお手伝いを依頼した介護事業所等と介護や福祉領域に関心がある地域住民をマッチングするサービス

連携期間について、株式会社プラスロボが、事業者が支払うスケッターのシステム利用料の一部を負担



## テーマ③ 関心層を介護職員としての仕事につなげる方法

### 横浜市 介護職員初任者研修資格取得・就労支援事業 【予算額 4,700千円（令和8年度）】

- 介護職としての就労を希望する者や、資格の取得を目指す市内介護サービス事業所の介護職員を対象に、介護職員初任者研修を開講し、介護職員初任者研修の受講、及び介護サービス事業所での就労に向けた支援を一体的に行う。
- 資格取得後は市内介護サービス事業所に介護職員として長期にわたり従事することができると思われる人材を選考
- 介護サービスを行う市内の施設・事業所（特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、小規模多機能型居宅介護事業所、認知症高齢者グループホーム、通所介護事業所、訪問介護事業所、特定施設入居者生活介護事業所等）への紹介・斡旋を行う。

## 他都市 事例

# テーマに 対する 意見交換

## テーマ①

### 介護のしごとの魅力等の発信内容及びその方法

#### ○ 発信内容

例) 介護現場で働く職員の声や職場環境など

#### ○ 発信方法

例) HP・X など

# テーマに 対する 意見交換

## テーマ②

### 介護の関心層の掘り起こし

#### ○ 関心層

例) 学生、ボランティアなど

#### ○ 掘り起こし方法（連携機関）

例) 教育機関（中学校等）、有償ボランティアアプリ会社など

# テーマに 対する 意見交換

## テーマ③

### 関心層を介護職員としての仕事につなげる方法

#### ○ つなげる前の準備等

例) 資格取得支援、有償ボランティアなど

#### ○ つなげる方法

例) 就労支援、あっせんなど